

厚生労働大臣殿

開設者名 国立大学法人浜松医
学長 寺尾

浜松医科大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成18年度の業務に関して報告します。
記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照 (様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照 (様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	58 人
--------	------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法 → 別紙参照 (様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績 → 別紙参照 (様式第13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	243人	55人	276.8人	看護業務補助	68人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	11人	3人	13.1人	理学療法士	7人	臨床 衛生検査技師	41人
薬剤師	24人	1人	24.5人	作業療法士	3人		0人
保健師	0人	0人	0.0人	視能訓練士	3人	検査 その他	0人
助産師	23人	1人	23.7人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	328人	23人	342.4人	臨床工学技師	4人	医療社会事業従事者	3人
准看護師	0人	1人	0.6人	栄養士	0人	その他の技術員	8人
歯科衛生士	1人	0人	1.0人	歯科技工士	1人	事務職員	81人
管理栄養士	5人	2人	6.5人	診療放射線技師	18人	その他の職員	22人

- (注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在現在の員数を記入すること。
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数
 歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	458.0人	10.4人	468.4人
1日当たり平均外来患者数	1140.8人	49.2人	1190.0人
1日当たり平均調剤数			521.7剤

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれの暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

1 高度先進医療の承認の有無及び取扱い患者数

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・顔面骨又は頭蓋骨の観血的移動術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・培養細胞による先天性代謝異常診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・溶血性貧血症の病因解析及び遺伝子解析診断法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・人工中耳	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・実物大臓器立体モデルによる手術計画	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・性腺機能不全の早期診断法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・経皮的レーザー椎間板切除術(内視鏡下を含む)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・血小板膜糖蛋白異常症の病型及び病因診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・焦点式高エネルギー超音波療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・オープンMRを用いた腰椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・肺腫瘍のCTガイド下気管支鏡検査	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・SDI法による抗がん剤感受性試験	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・栄養障害型表皮水疱症のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・家族性アミロイドーシスのDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・三次元形状解析による顔面の形態的診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・マス・スペクトロメトリーによる家族性アミロイドーシスの診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・抗がん剤感受性試験	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・不整脈疾患における遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・腹腔鏡下肝切除術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・画像支援ナビゲーション手術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・悪性腫瘍に対する粒子線治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・エキシマレーザーによる治療的角膜切除術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・成長障害のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・生体部分肺移植術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・声帯内自家側頭筋膜移植術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・骨髄細胞移植による血管新生療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・ミトコンドリア病のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・鏡視下肩峰下腔徐圧術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・神経変性疾患のDNA診断	有・無	人
・脊髄性筋萎縮症のDNA診断	有・無	人
・難治性眼疾患に対する羊膜移植術	有・無	2人
・固形がんに対する重粒子線治療	有・無	人
・脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術	有・無	人
・カフェイン併用化学療法	有・無	人
・31燐-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	有・無	人
・特発性男性不妊症又は性腺機能不全症の遺伝子診断	有・無	人
・胎児尿路・羊水腔シャント術	有・無	人
・遺伝性コプロポルフィン症のDNA診断	有・無	人
・固形腫瘍(神経芽腫)のRNA診断	有・無	人
・硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	有・無	人
・重症BCG副反応症例における遺伝子診断	有・無	人
・自家液体窒素処理骨による骨軟部腫瘍切除後骨欠損の再建	有・無	人
・腓腫瘍に対する腹腔鏡補助下腓切除術	有・無	人
・低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断	有・無	人
・悪性脳腫瘍に対する抗がん剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・無	人
・高発がん性遺伝性皮膚疾患のDNA診断	有・無	人
・筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療	有・無	人
・Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断	有・無	人
・エキシマレーザー冠動脈形成術	有・無	人
・活性化Tリンパ球移入療法	有・無	人
・抗がん剤感受性試験(CD-DST法)	有・無	人
・胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・無	人
・家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・無	人
・腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・無	人
・膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術	有・無	人
・中枢神経白質形成異常症の遺伝子診断	有・無	人
・三次元再構築画像による股関節疾患の診断と治療	有・無	人
・樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法	有・無	人
・内視鏡下甲状腺がん手術	有・無	人
・骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法	有・無	人
・泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	有・無	人
・HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植	有・無	人
・下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法	有・無	人
・頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術(CT透視下法)	有・無	人
・胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術	有・無	人
・活性化血小板の検出	有・無	人
・早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・無	人
・ケラチン病の遺伝子診断	有・無	人
・隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・無	人
・末梢血幹細胞(CD34陽性細胞に限る。)による血管再生治療	有・無	人
・末梢血単核球移植による血管再生治療	有・無	人

高度先進医療の種類（医科）	承認	取扱い患者数
・副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・グルタミン受容体自己抗体による自己免疫性神経疾患の診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・腹腔鏡下広汎子宮全摘出術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・自己腫瘍(組織)を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・自己腫瘍(組織)及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

高度先進医療の種類（歯科）	承認	取扱い患者数
・インプラント義歯	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・顎顔面補綴	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・顎関節症の補綴学的治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・歯周組織再生誘導法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・接着ブリッジによる欠損補綴並びに動揺歯固定	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・光学印象採得による陶材歯冠修復法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・エックス線透視下非観血的唾石摘出術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・レーザー応用による齲蝕除去・スケーリングの無痛療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・顎関節鏡視下レーザー手術併用による円板縫合固定術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・顎関節脱臼内視鏡下手術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・耳鼻いんこう科領域の機能障害を伴った顎関節症に対する中耳伝音系を指標とした顎位決定法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
自動吻合器を用いた直腸粘膜脱又は内痔核手術(PPH)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
画像支援ナビゲーションによる膝靭帯再建手術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
凍結保存同種組織を用いた外科治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
強度変調放射線治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
胎児心超音波検査	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
画像支援ナビゲーションによる内視鏡下鼻内副鼻腔手術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
インプラント義歯	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
顎顔面補綴	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
人工中耳	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
歯周組織再生誘導法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
抗がん剤感受性試験	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下肝切除術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
生体部分肺移植術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
活性化血小板の検出	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
末梢血幹細胞による血管再生治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	有・ 無	人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断	有・ 無	人
超音波骨折治療法	有・ 無	人
眼底三次元画像解析	有・ 無	人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	有 ・無	0人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存	有・ 無	人
X線CT診断装置及び手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術	有・ 無	人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	有・ 無	人

11年度承認

- (注) 1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。
 2 高度先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。
 3 先進医療で上の表に掲げているものは、今年度の業務に関する報告の対象ではないが来年度以降の参考のため記入すること。

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数 (人)	疾患名	取扱い患者数 (人)
・ベーチェット病	44	・モヤモヤ病(ウリス動脈輪閉塞症)	0
・多発性硬化症	21	・ウェゲナー肉芽腫症	9
・重症筋無力症	34	・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	31
・全身性エリテマトーデス	152	多系統萎縮症	32
・スモン	1	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	2
・再生不良性貧血	0	・膿疱性乾癬	7
・サルコイドーシス	104	・広範脊柱管狭窄症	0
・筋萎縮性側索硬化症	13	・原発性胆汁性肝硬変	25
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	135	・重症急性膵炎	0
・特発性血小板減少性紫斑病	2	・特発性大腿骨頭壊死症	78
・結節性動脈周囲炎	25	・混合性結合組織病	21
・潰瘍性大腸炎	78	・原発性免疫不全症候群	0
・大動脈炎症候群	7	・特発性間質性肺炎	78
・ビュルガー病	0	・網膜色素変性症	90
・天疱瘡	24	・プリオン病	2
・脊髄小脳変性症	41	・原発性肺高血圧症	16
・クローン病	55	・神経線維腫症	10
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	0	・亜急性硬化性全脳炎	0
・悪性関節リウマチ	9	・バッド・キアリ症候群(Budd—Chiari)症候群	1
・パーキンソン病関連疾患	118	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	0
・アミロイドーシス	8	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	0
・後縦靭帯骨化症	13	・副腎白質ジストロフィー	2
・ハンチントン病	1		

(注) 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3.病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	月1回(乳腺カンファレンス)
剖検の状況	
剖検症例数	25人
剖検率	9.1%

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(円)	補助元又は委託元
修復遺伝子期の差多型の喫煙関連がんおよび多発がんリスクへの影響	楢村春彦	病理学	5,600,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
光学的CTスキャン顕微鏡による三次元組織細胞観察システムの開発	谷 重喜	医療情報部	1,600,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
統合失調症病態解明のための仮死モデル	森 則夫	精神科神経科	1,600,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
リーリンに着目した自閉症と統合失調症との比較研究	中村和彦	精神科神経科	1,100,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
人工聴覚バッテリーへの熱電素子の応用研究	岩崎 聡	耳鼻咽喉科	1,100,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
頸髄損傷四肢麻痺者で見られる運動中過換起にメカノレセプターが与える影響の解明	伊藤倫之	リハビリテーション科	1,400,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
病態時における血液脳関門の破綻と医薬品による中枢神経系副作用の発現との関係解明	川上純一	薬剤部	1,100,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
緑膿菌の抗菌薬耐性に関わる外膜タンパク質の分子生物学的解析と迅速検査診断法の開発	堀井敏伸	検査部	1,500,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
ユビキチンリガーゼsmurf2の転写調節メカニズムの解明	大橋 温	第一内科	1,500,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
成長期毛包における免疫特殊環境と円形脱毛症の病態の解明	伊藤泰介	皮膚科	1,300,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
遅発性ジスキネジアに対する必須脂肪酸の効果IH-MRS法を用いた研究	竹林淳和	精神科神経科	700,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
肺腺癌の発癌過程における結節性硬化症遺伝子の関与の解明	高持一矢	第一外科	1,000,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
慢性閉塞性肺疾患に対する胸郭外陰圧式人工呼吸器使用と運動療法の有用性	山内克哉	リハビリテーション科	2,900,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
MRIを用いた頸動脈分岐部における血管壁剪断応力の解析	山下修平	放射線科	2,000,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
3次元カラスキャナ・CT画像を用いた顎変形症術後の顔貌変化を予測する方法の開発	勝田秀行	歯科口腔外科	2,300,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
経費ペプチド免疫療法によるヒトの悪性黒色腫治療	瀧川雅浩	皮膚科	11,100,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
固形癌用組織内刺入回転照射式光化学療法(PDT)の開発	橋本賢二	歯科口腔外科	2,100,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
エピジェノタイピングによる予防医学/個別化医療の実践に関する研究	前川真人	臨床検査医学	3,300,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
s100ファミリー蛋白の腎癌における発現と早期診断および分子標的療法の可能性の検討	大園誠一郎	泌尿器科	1,600,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
頭頸部癌の浸潤・転移におけるRho遺伝子の関与について	峯田周幸	耳鼻咽喉科	2,200,000	補 文部科学省 科学研究費補助金

計20件

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(円)	補助元又は委託元
ミトコンドリア膜電位依存的腫瘍集積性を示す放射薬剤の集積意義と新規薬剤への展開	阪原晴海	放射線科	2,200,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
血管内皮細胞カルシウム流入経路関連遺伝子の網羅的解析と創薬ターゲット遺伝子の探索	渡邊裕二	臨床薬理学	7,100,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
統合失調症の治療効果における神経細胞新生の関与に関する研究	三辺義雄	精神科神経科	10,600,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
脳画像法と分子生物学的手法による高機能自閉症の病態発生に関する研究	中村和彦	精神科神経科	8,000,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
肝細胞をベクターとするグリオーマ遺伝子治療の臨床応用への研究	難波宏樹	脳神経外科	3,800,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
母体腹壁からの被侵襲的胎児酸素モニタリングの開発	金山尚裕	産科婦人科	8,000,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
不全心筋におけるミトコンドリア機能	加藤秀樹	第三内科	700,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
5-アミノレブリン酸による消化器癌に対する光線力学的治療と転移診断の検討	田中達郎	第二外科	1,000,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
産褥期深部静脈血栓症の発症機序に関する検討	西口富三	周産期母子センター	900,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
口腔前癌病変に対する5-アミノレブリン酸による光線力学的療法の検討	田中秀生	歯科口腔外科	800,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
ファーマコジェノミクスに基づくオーダーメイドのH.pylori除菌法の前向き検討	古田隆久	臨床研究センター	1,000,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
糖鎖結合を利用したリガンドおよびホルモンのビオチン化と非放射性受容体定量法の確立	竹下 香	第三内科	700,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
消化管粘膜樹状細胞の細胞内イオンによる制御およびIELとのクロストーク	伊熊睦博	第一内科	1,500,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
胆汁酸受容体を標的とした消化器癌Chemopreventionの検討	大澤 恵	第一内科	1,300,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
細胞内ca ²⁺ 調節機構を標的とした心不全の新しい治療戦略	佐藤 洋	第三内科	1,100,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
不全心筋におけるナトリウム利尿ペプチドホルモンによる細胞内カルシウム制御	漆田 毅	第三内科	1,000,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
肺結核感染症に対する次世代粘膜ワクチンの開発	須田 隆文	第二内科	1,500,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
腎硬化の進行とTGF- β ・Smad信号抑制因子のエピキチン・プロテアソーム分解	山本龍夫	第一内科	1,400,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
慢性骨髄性白血病における分子標的薬耐性の白血病前駆細胞除去に関する研究	大西一功	化学療法部	700,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
シェーグレン症候群末梢血および唾液腺上皮細胞における遺伝子発現のDNAチップ研究	小川法良	第三内科	1,100,000	補 文部科学省 科学研究費補助金

計20件

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額 (円)	補助元又は委託元
メラノーマを用いた腫瘍内抑制T細胞と神経細胞網とのシナプスに関する研究	瀬尾尚宏	皮膚科	1,700,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
薬剤アレルギー発症からみた免疫における反応系一抑制系の存在と意義	橋爪秀夫	皮膚科	1,700,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
統合失調症におけるPPI減弱と神経心理学検査で同定される認知機能障害との関連	河合正好	精神科神経科	1,700,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
覚醒剤精神病の病態メカニズムに関するダブル・トレーサーPET研究	関根吉統	精神科神経科	1,100,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
新しいMR用血液プール造影剤による肝細胞癌検出能向上に関する実験的研究	竹原康雄	放射線部	1,500,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
消化器癌におけるDNAメチル化制御の異常とゲノムの不安定性に関する検討	鈴木浩一	第一外科	1,300,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
髄芽腫の生物学的特性に関与する発生関連遺伝子群の機能解析	横田直樹	脳神経外科	1,100,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
関節リウマチにおける光線力学療法の応用のための基礎的研究	景山康徳	整形外科	1,000,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
ビデオ強化型微分干渉顕微鏡による破骨細胞の動態機能解析	星野裕信	整形外科	1,000,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
炎症性サイトカインによる中耳炎遷延化の分子的メカニズムの解明	渡邊高弘	耳鼻咽喉科	900,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
口腔癌の所属リンパ節転移におけるケモカインシステムの解明と口腔癌治療への応用	加藤文度	歯科口腔外科	1,100,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
発育期神経細胞におけるウイルスの持続感染と障害発生機構の解析	小杉伊三夫	病理学	2,200,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
ヒト肺細胞上皮細胞の上皮-間葉転換に関わる細胞周期制御の検討	千田金吾	第二内科	1,700,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
自閉性障害の遺伝的表現に関する単一的脳形態学研究	土屋賢治	精神科神経科	1,800,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
自閉性障害の病態解明メカニズムに対する神経炎症の関与- PETとMRSによる検討 -	杉原玄一	精神科神経科	2,000,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
血小板活性化因子不活化酵素遺伝子多型・活性値と肝切除後経過との関連性の検討	坂口孝宣	第二外科	1,200,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
多分割頭部電気インピーダンス加速度脈波による局所脳循環同時計測システムの開発	岡田満夫	脳神経外科	2,900,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
神経再生におけるTNF α 、IL10の経時的・部位的变化の検討	長野 昭	整形外科	2,200,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
出血性ショック時の吸入麻酔薬の薬物動態力学への影響	栗田忠代士	麻酔科蘇生科	1,500,000	補 文部科学省 科学研究費補助金
聴診音リアルタイム三次元カラー可視化技術の臨床導入	佐藤重人	麻酔科蘇生科	1,700,000	補 文部科学省 科学研究費補助金

計20件

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(円)	補助元又は委託元	
Tissue Dysoxiaの画像解析とその蘇生法	青木克憲	救急部	1,900,000	補 文部科学省 科学研究費補助金	
ショウジョウバエの遺伝子プールを用いた新規自閉性障害関連遺伝子の探索	須田史朗	精神科神経科	1,380,000	補 文部科学省 科学研究費補助金	
アスペルガー症候群の成因とその教育・療育的対応に関する研究	森 則夫	精神科神経科	15,200,000	補 厚生労働省 科学研究費補助金	
小児期メタボリック症候群の概念・病態・診断基準の確立及び効果的介入に関するコホート研究	大関武彦	小児科	25,000,000	補 厚生労働省 科学研究費補助金	
標準的電子カルテ基盤上での医療安全の現実と評価に関する研究	木村通男	医療情報部	6,500,000	補 厚生労働省 科学研究費補助金	
難治性白血病に対する標準的治療法の確立に関する研究	大西一功	化学療法部	8,299,000	補 厚生労働省 科学研究費補助金	
難治性白血病に対する標準的治療法の確立に関する研究	大西一功	化学療法部	29,880,000	補 厚生労働省 科学研究費補助金	
環境化学発がん物質の曝露評価法の開発及び疫学研究への応用による発がんリスク評価に関する研究	梶村 春彦	病理学	10,882,000	補 厚生労働省 がん研究助成金	
覚せい剤及び有機溶剤精神病の画像診断的研究	関根吉統	精神神経医学	760,000	委 国立精神・神経センター	
高機能自閉症の生物学的指標と神経心理学的臨床所見の関連について	森 則夫	精神神経医学	1,200,000	委 国立精神・神経センター	
光技術を融合した生体機能計測技術の研究開発(近赤外乳がん検査装置の臨床評価)	阪原晴海	放射線医学	8,500,000	委 文部科学省研究振興局	計11件
					合計71件

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Neurology 66(6):925-927,2006.	Intronic mutation in the <i>PGK1</i> gene may cause recurrent myoglobinuria by aberrant splicing. 繰り返す横紋筋融解症の原因は <i>PGK1</i> 遺伝子のイントロンのスプライシング異常による。	白川健太郎 他	第一内科
Neuromol. Med. 8(3):361-374,2006	Biochemical features of ceruloplasmin gene mutations linked to aceruloplasminemia. 無セルロプラスミン血症に関連したセルロプラスミン遺伝子異常の生化学的特徴。	河野 智 他	第一内科
Food Chem Toxicol	Inhibition of P-glycoprotein-mediated transport by terpenoids contained in herbal medicines and natural products. 生薬および天然物中のテルペン類によるp-糖蛋白を介した輸送機構の抑制	吉田直子 他	薬剤部
Drug Saf	Trends in new drug interactions for pharmaceutical products in Japan. 日本の医薬品における新しい薬物間相互作用の傾向	吉田直子 他	薬剤部
J Pharm Sci	Effects of citronellal, a monoterpenoid in <i>Zanthoxyli Fructus</i> , on the intestinal absorption of digoxin <i>in vitro</i> and <i>in vivo</i> . ピポ、ビトロ実験に於けるサンショウ果実に含まれるモノテルペン類であるシトロネルのジゴシンの腸管吸収に対する影響	吉田直子 他	薬剤部
J Infect Chemother	Recommended initial loading dose of teicoplanin, established by therapeutic drug monitoring, and outcome in terms of optimal trough level. 薬物血中濃度モニタリングにより確立したテイコプラニンに対する推奨初期ローディング用量およびその成果として得られた至適トラフ濃度	千田金吾 村松英彰、他	第二内科 薬剤部
医療薬学	和漢診療科病棟の入院患者に対する医薬品情報の提供と服薬指導を目的とした漢方薬データベースの作成とその評価	高木昭佳	薬剤部
中部整災誌 49:21-252,2006	TypeC2大腿骨頭壊死症における保存的治療症例の検討	星野裕信	整形外科
Clin Chem 52(9):1828-1829,2006	Dilution Test for Differentiating Falsely High Serum Free Triiodothyronine Concentrations. 血清遊離トリヨードサイキトキシン濃度の偽高値を鑑別するためには希釈試験が有効である	岩原邦宏 他	検査部
Pituitary 10(1):35-45,2007	Immunohistochemical properties of silent corticotroph adenoma and Cushing's disease 無症状コルチコトロフ腺腫とクッシング病の免疫組織化学的特性	飯野和美 他	検査部

計 10

(注)1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る)。

2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合には、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 中村 達		
管理担当者氏名	総務課長 深津一也	医療サービス課長 白井 清	人事課長 白井国明
	薬剤部長 川上純一	放射線部長 阪原 晴海	

		保管場所	分類方法	
診療に関する諸記録 病院日誌		病院部医療サービス課	カルテは、入院、外来を含め一患者一ファイル方式として、保存管理している。 エックス線写真は、放射線部にて保存管理している。	
処方箋、手術記録、看護記録、 検査所見記録、紹介状、退院した 患者に係る入院期間中の診療経過の要約		診療情報室 処方箋は薬剤部		
各科診療日誌 エックス線写真		各診療科 放射線部		
病院の管理 及び運営に 関する諸記 録	従業者数を明らかにする帳簿	総務部人事課		
	高度の医療の提供の実績	病院部医療サービス課		
	高度の医療技術の開発及び評価 の実績	総務部総務課		
	高度の医療の研修の実績	病院部医療サービス課		
	閲覧実績	病院部医療サービス課		
	紹介患者に対する医療提供の実績	病院部医療サービス課		
	入院患者数、外来患者数及び 調剤の数を明らかにする帳簿	病院部医療サービス課 薬剤部		
	規 則 第 9 条 の 23 め 及 び 体 制 第 11 条 各 の 号 に 掲 げ	専任の医療に係る安全管理 を行う者の配置状況		病院部医療サービス課
		医療に係る安全管理を行う 部門の設置状況		病院部医療サービス課
		当該病院内に患者からの 安全管理に係る相談に適切 に応じる体制の確保状況		病院部医療サービス課
		医療に係る安全管理のため の指針		病院部医療サービス課
		医療に係る安全管理のため の委員会の開催状況		病院部医療サービス課
		医療に係る安全管理のため の職員研修の実施状況		病院部医療サービス課
		医療機関内の事故報告等 の医療に係る安全の確保 を目的とした改善のための 方策の状況		病院部医療サービス課

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院部長	原 田 修
閲覧担当者氏名	医療サービス課長	臼 井 清
閲覧の求めに応じる場所	閲覧室	

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数		延 数	
閲覧者別	医 師	延	0 件
	歯科医師	延	0 件
	国	延	0 件
	地方公共団体	延	0 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	58.3%	算定期間	平成18年4月1日～平成19年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数		10,057人
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		6,572人
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数		1,219人
	D: 初診の患者の数		24,004人

(注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 A、B、Cは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第13-2)

規則第9条の23及び第11条各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有(2名)・無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有(1名)・無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有・無
・ 所属職員: 専任(2)名 兼任(0)名 ・ 活動の主な内容: 医療事故及びインシデントの収集、調査、分析に関すること。 医療事故防止対策の立案及び周知に関すること。 リスクマネージャーとの連絡調整に関すること。 医療事故防止に係る教育、研修、啓発の立案に関すること。他	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有・無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有・無
・ 指針の主な内容: 安全管理に関する基本的な考え方。 安全管理体制確保のための委員会組織等。 医療事故発生時の対応等。 診療科及び中央診療施設ごとに安全管理のためのマニュアルを更に充実させ、適切に対応する。	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 12 回
・ 活動の主な内容: 医療安全管理体制の確保に関すること。 医療事故等の把握、分析、対処改善及び評価に関すること。 安全管理のための職員研修に関すること。 その他医療の安全管理に関すること。	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 6 回
・ 研修の主な内容: 講演会6回	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全管理の確保を目的とした改善のための方策の状況	
・ 医療機関内における事故報告等の整備 (有・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容: 医療事故対策チームを設置し、医療事故につながる重篤な事態が生じた場合、すみやかに患者の状態を確認し、主治医に専門分野としての判断による指示を与え、治療に対する支援を行う。	